

## 第 5 部 国際協力の推進と人材育成

## 1 海外技術研修員等受入事業

事業名	海外技術研修員等受入事業		
担当課	観光交流政策課	令和2年度予算額	5,310千円
事業の概要	<p>開発途上国、海外移住先及び姉妹提携先の青年を招聘し、その国の発展に必要な技術を習得させ、帰国後、研修員が修得した技術や経験を活かして自国の経済発展に貢献することを目指す。また、受け入れ期間中は熊本県民との交流を通じて、日本の社会、経済、文化、科学などの分野において理解を深め、日本との友好関係の増進に寄与する。熊本県では昭和46年度から本事業を実施してきており、令和元年度までに合計446人の研修員を受け入れている。</p> <p>国別受入数を見ると、アジア諸国では中国、タイが最も多く、次いで韓国、インドネシアとなっている。また、中南米諸国ではブラジル、ペルーの順に多い。研修技術別では、保健衛生が多く、次いで農林水産となっている。研修期間は6ヶ月間で、最初の1ヶ月を日本語学校等で日本語の研修を行い、残りの5ヶ月間は各研修先(民間企業等)で実務研修を実施。</p> <p>また、本県出身移住者の子弟を、県費留学生として県内大学に1年間受け入れ、教育交流を通して専門分野の知識を高め、帰国後、出身国の経済発展と社会開発に貢献する人材を育成することを目的とする事業も行っている。昭和37年度から受入を開始し、令和元年度までに181人を受け入れている。</p>		
令和2年度実績	<p><b>【海外技術研修員の受入状況】</b> 新型コロナウイルス感染拡大により受入を中止</p> <p><b>【県費留学生の受入状況】</b> 新型コロナウイルス感染拡大により受入を中止</p>		

【令和2年度 熊本県海外技術研修員一覧】

氏名 (性別)	出身国	研修分野	推薦団体	研修先
新型コロナウイルス感染拡大により受入を中止				

【海外技術研修員 国籍等人数】

		S46	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	合計	
出身国	中国	42	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1		65	
	韓国	35																					35	
	インドネシア	27																					27	
	マレーシア	16																					16	
	フィリピン	17	1																				18	
	アジア	タイ	46		1		1	1		1	1	1						1					53	
	シンガポール	4																					4	
	香港	2																					2	
	バングラディシュ	4	1	1																			6	
	ベトナム	5																					5	
	ラオス	4	1	1	1		1	1															9	
	カンボジア	6	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1		1	1								20	
	小計	208	7	5	6	3	5	4	2	3	3	3	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	0	260
	中南米	メキシコ	5			1		1																7
ブラジル		53	1	1		2	1	1	2	1	1	1	2	1		1		1		1	1		71	
アルゼンチン		15		1			1																17	
ボリヴィア		15		1				1															17	
パラグアイ		7		1																			8	
ペルー		37	2		1	2		1	1	1	2				1		1		1				50	
小計	132	3	4	2	4	3	3	3	2	3	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	170	
オセアニア	ババア・ニューギニア	1																					1	
	フィジー	1																					1	
	西サモア	1																					1	
小計	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
アフリカ	モロッコ	1																					1	
	エチオピア	1																					1	
	マラウイ	2																					2	
	エジプト	5	1		1	1																	8	
	タンザニア	1																					1	
小計	10	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	
合計	353	11	9	9	8	8	7	5	5	6	4	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	0	446	
合計	360	11	9	10	8	9	7	5	5	6	4	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	0	455	

### 【令和2年度 県費留学生】

氏名 (性別)	出身国	研究分野	推薦団体	留学先
新型コロナウイルス感染拡大により受入を中止				

### 【県費留学生 国別受入数】

年度 出身国	S37 ~ H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	合計
	アルゼンチン	7							1													
ブラジル	73	1	2	2	1	2	2	1	2		2	1	1	1		1		1		1		94
ボリビア	2																		1			3
ペルー	21				1										1		1					24
メキシコ	2																					2
パラグアイ		1																				1
アメリカ	19																					19
中国	24	1	1	1	1	1	1															30
合計	##	3	3	3	3	3	3	2	2	0	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	181

(注)平成21年度は受入なし

## 2 国際交流団体等への支援・協力

### 国際交流団体への支援

事業名	国際交流活動支援事業		
担当課	観光交流政策課	令和2年度予算額	1,146 千円
事業の概要	国際交流・国際協力に携わる県内約100団体が加入している熊本県国際協会の事業運営費や、モデル事業、県民が世界各国の多様な価値観を理解・尊重しながら異なる文化を持った人々と共生していくための国際交流祭典費等を補助する。		
令和2年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌「VOICE」の発行(1回)</li> <li>・国際理解教育講師の登録及び派遣</li> <li>・事業提案会事業(*件採択)</li> </ul>		

### 海外県人会への支援

事業名	海外県人会への支援		
担当課	観光交流政策課	令和2年度予算額	444 千円
事業の概要	<p>本県は広島県、沖縄県に次いで全国で3番目に多くの海外移住者を輩出しており、明治32年から平成5年までを対象とするJICA移住統計によれば、72,699人の方々が海外へ移住されている。現在、移住者及びその子孫の方々が組織されている県人会が50団体あり、様々な活動を行っている。</p> <p>本県では、在外県人会への本県広報誌の送付、在外県会の高齢者・功労者の表彰等を行っている。</p>		
令和2年度実績	<p>県人会かわらばんの発行          高齢者・功労者表彰 64人(9県人会)</p>		

### JICAボランティア(青年海外協力隊等)の募集事務等への協力

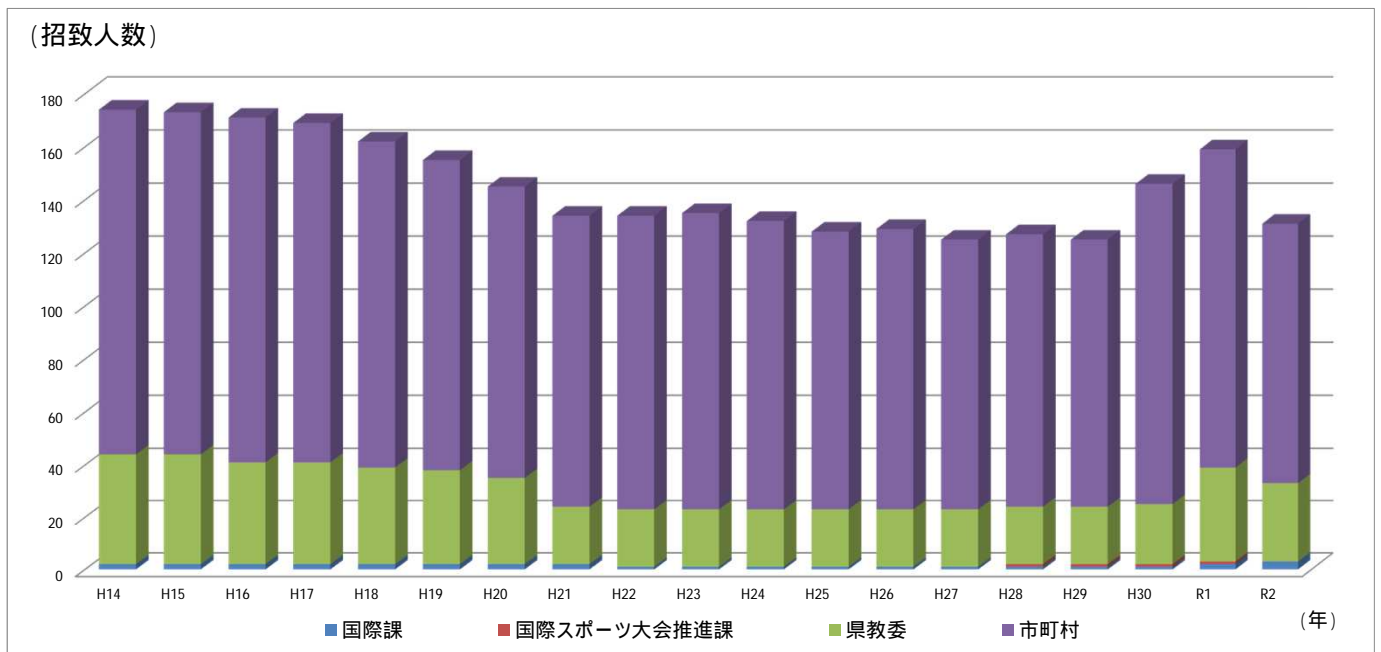
事業名	JICAボランティアの募集事務等の協力												
担当課	国際課	平成30年度予算額											
事業の概要	<p>独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する事業で、開発途上国の経済開発や住民生活の向上を支援することを目的とする。隊員は開発途上の国、地域に2年間派遣され、技術指導を行う。</p> <p>熊本県は募集に関する広報等の協力や派遣隊員の出発・帰国に係る県知事表敬等の実施、派遣隊員への県政情報の送付等を行い、JICAボランティア(青年海外協力隊等)の活動を支援している。</p>												
平成30年度実績	<p>昭和40年の制度発足以来、平成30年度末までに、熊本県からは812名(うち女性374名)が隊員として派遣されている。平成31年4月末現在では27名(うち女性22名)が派遣中である。</p> <p>地域別の派遣者数は次のとおり。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">アジア地域</td> <td style="text-align: right;">18人</td> </tr> <tr> <td>アフリカ地域</td> <td style="text-align: right;">3人</td> </tr> <tr> <td>中南米地域</td> <td style="text-align: right;">5人</td> </tr> <tr> <td>オセアニア</td> <td style="text-align: right;">1人</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">27人</td> </tr> </table>			アジア地域	18人	アフリカ地域	3人	中南米地域	5人	オセアニア	1人	合 計	27人
アジア地域	18人												
アフリカ地域	3人												
中南米地域	5人												
オセアニア	1人												
合 計	27人												

### 3 JETプログラム

事業名	語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)		
担当課	国際課 / 観光交流政策課	令和2年度予算額	1,372千円
	義務教育課英語教育推進室		203,431千円
事業の概要	<p>[目的] 小学校、中学校、高等学校等における語学教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を推進する。</p> <p>[外国青年の職種と職務] 国際交流員(CIR:Coordinator for International Relations) 地方公共団体の国際交流担当部等に配置され、国際交流活動の促進に従事する。 外国語指導助手(ALT:Assistant Language Teacher) 教育委員会又は小学校、中学校、高等学校に配置され、語学指導等に従事する。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により新規来日者が入国できず、県教育委員会配置のALT数は9月以降45名配置となる予定であったが30名、市町村へのALT及びCIRの配置数は136名となる予定であったが98名(令和3年3月30日時点)であった。</p>		
令和2年度実績	県国際課や県教育委員会及び県内市町村(熊本市含む)が131人を招致。		

J E T 青年受入団体別招致数の推移

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
国際課	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3
国際スポーツ大会推進課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-
県教委	42	42	39	39	37	36	33	22	22	22	22	22	22	22	22	22	23	36	30
市町村	130	129	130	128	123	117	110	110	111	112	109	105	106	102	103	101	121	120	98
合計	174	173	171	169	162	155	145	134	134	135	132	128	129	125	127	125	146	159	131



# 団体別 JET 青年受入状況

( )内は国際交流員の人数 (単位:人) 単位:人

配置先	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	
熊本県	国際課	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	2(2)	3(3)	
	国際スポーツ大会推進課												1(1)	1(1)	1(1)	1(1)		
	高校教育課	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
	義務教育課																1	1
県立高等学校	38	38	36	35	32	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	22	34	29
市町村	熊本市	34(3)	35(3)	36(3)	36(3)	33(3)	33(3)	32(3)	33(4)	33(4)	32(4)	31(4)	31(4)	31(4)	31(4)	45(4)	45(4)	43(3)
	八代市	12	12	12	12	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	12	12	1
	人吉市	2	2	2	2	2	2	2	2	2								
	荒尾市							2	3	2	3	3	3	3	4(1)	6(1)	6(1)	6(1)
	水俣市	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)
	玉名市	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5
	山鹿市	2	2	2	2													
	菊池市	4	4	3	2													
	宇土市	4	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	上天草市	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5
	宇城市	6	5	3	3	3	3	3	3	3	3	3						
	阿蘇市	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	3	3	3	3	3	2
	天草市	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	8
	合志市	2	2	1														
	美里町	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1
	玉東町	1	1	1	1	1	1	1										
	南関町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
	長洲町	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2		2	2	2	2	2
	和水町	2	2	2														
	大津町	2	2	2	1	1	1											
	菊陽町	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	南小国町																	
	小国町																	
	村	産山村	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		高森町	1															
		西原村	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		南阿蘇村	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
		御船町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
		嘉島町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		益城町	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	2	2
		甲佐町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		山都町	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
		氷川町	1	1														
		芦北町	2	2	2	2	2	2	2	3(1)	3(1)	3(1)	4(1)	3	4(1)	1(1)	1(1)	1(1)
		津奈木町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2
		錦町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	3
		多良木町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
		湯前町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		水上村	1	1	1	1	1	1	1	1	1							
		相良村	1															
		五木村	1	1	1	1	1	1										
		山江村	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
球磨村		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
あさぎり町	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
苓北町																		
私立高校	鎮西高校	1																
	尚綱高校	1																
	慶誠高校	1																
合計	174 (6)	167 (6)	161 (6)	152 (6)	134 (6)	134 (6)	134 (5)	135 (7)	132 (7)	128 (7)	129 (7)	125 (6)	127 (8)	125 (9)	146 (10)	159 (10)	131 (9)	

(注)市町村合併した団体については、合併後の団体に合算して計上

## 九州各県・政令指定都市のJET青年招致数(2019-2020)

一般財団法人自治体国際化協会資料より

(単位:人)

	国際交流員	外国語指導助手	合計
福岡県	11	112	123
佐賀県	(1) 7	39	47
長崎県	(1) 18	186	204
熊本県	7	108	115
大分県	(1) 7	104	111
宮崎県	12	85	97
鹿児島県	21	120	141
沖縄県	7	92	99
北九州市	3	14	17
福岡市	0	0	0
熊本市	4	54	58
合計	97	914	1,012

(注)カッコ内は、スポーツ国際交流員(SEA : Sports Exchange Advisors)の内数



## 4 グローバル人材の育成

事業名	熊本時習館海外チャレンジ推進事業(海外チャレンジ塾)		
担当課	私学振興課	令和2年度予算額	10,316千円
事業の概要	<p>海外大学への進学、留学を目指す中高生を支援するとともに、海外進学の実環境整備に総合的に取り組むため、「海外チャレンジ塾」を開講。</p> <p>英語力や英文でのエッセイ作成能力等、海外進学等に必要な能力向上、思考力や英語による表現能力養成のための講座実施のほか、海外進学に関する情報の提供、海外大学等に在籍する大学生による進路やキャリアについて考えるためのセミナー等を通して、将来国際化に対応できるグローバル人材の育成を目指す。</p>		
令和2年度実績	<p>在籍者 海外進学コース 23名</p> <p>海外大学進学者 未確定</p>		

事業名	熊本時習館海外チャレンジ推進事業(熊本・モンタナ奨学制度)		
担当課	私学振興課	令和2年度予算額	178千円
事業の概要	<p>熊本県から推薦を受けた高校生等が、州立モンタナ大学、キャロル大学の学士課程に入学した場合、各大学から奨学金(返還不要)が支給される。</p> <p>支給額は高校時の成績に応じて年3,000～10,000ドル。</p>		
令和2年度実績	実績なし		

事業名	熊本時習館海外チャレンジ推進事業(高校生海外留学支援事業)		
担当課	私学振興課	令和2年度予算額	1,000千円
	義務教育課英語教育推進室		2,000千円
事業の概要	<p>高校生の海外高校への留学を支援するため、県内の高等学校等に在籍し海外高校へ留学(原則1年間)する者に対し、留学支援金(上限50万円/人)を給付する。</p>		
令和2年度実績	<p>私立高校生:3名 公立高校生:0名</p>		

事業名	熊本時習館海外大学進学支援事業(海外大学進学資金給付事業)		
担当課	私学振興課	令和2年度予算額	1,073 千円
	義務教育課英語教育推進室		2,000 千円
事業の概要	海外の難関大学に挑戦する高校生等を応援するため、県内の高等学校等を卒業し海外難関大学へ進学又は編入学した者に対し、進学資金(100万円/人)を支給する。		
令和2年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタンフォード大学(米国)1名</li> <li>・トロント大学(カナダ)1名</li> </ul>		

事業名	専門高校生による海外インターンシップ事業		
担当課	高校教育課	令和2年度予算額	8,534 千円
事業の概要	県内の専門高校生に、県内企業等の海外進出先でのインターンシップ及び企業視察、現地高校生との交流活動等を体験させることで、国際的な感覚と広い視野を持ち、将来は本県産業界の発展に寄与するグローバル人材を育成する事業。		
令和2年度実績	専門的に工業、福祉を学ぶ高校生14人をドイツおよびスイスに派遣する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業を中止した。		

事業名	くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業		
担当課	文化企画・世界遺産推進課	令和2年度予算額	3,313千円
事業の概要	官民出資による世界チャレンジ支援基金を活用して、芸術家を目指す学生や若手芸術家の海外渡航往復航空費を支援することにより、海外での実践的な研修等に従事する機会を提供し、若者の海外チャレンジ意欲の向上を図るとともに本県の将来の文化振興を担う人材を育成する。		
令和2年度実績	新型コロナウイルス感染症の終息が見込めないこと及び多くの国が渡航制限を設けていることから本年度の募集は中止とした。		

事業名	グローバルジュニアドリーム事業		
担当課	くらしの安全推進課	令和2年度当初予算額	5,805千円
		令和2年度2月補正予算額	-5,805千円
事業の概要	<p>県内の小学6年生及び中学生に、知事による「夢」講話や台湾への海外派遣及び現地の子どもたちとの交流を通して、自分の夢と可能性を発見する機会を提供するとともに、世界の中の日本・郷土熊本に誇りを持ち、グローバル社会に視野を向けた子どもの育成を図る。</p> <p>また、高校生に団員の生活体験を支援する機会を持たせ、社会参加活動やボランティア活動の促進を図り、グローバル社会で活躍できるリーダーの育成を図る。</p>		
令和2年度実績	・新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。		
事業名	熊本県州立モンタナ大学高校生派遣事業		
担当課	義務教育課英語教育推進室	令和2年度予算額	22,156千円
事業の概要	<p>グローバル人材育成のために、県内高校生を夏休み期間の2週間、米国州立モンタナ大学に派遣し、異文化に触れながら海外で学ぶ素晴らしさを体感させるとともに、英語運用能力向上のために集中的な研修を受講させる。県が推薦している海外留学・進学を志す生徒増に繋げる。本県とモンタナ州の姉妹提携30周年を機に、平成25年度から開始した事業である。</p>		
令和2年度実績	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、モンタナ州への派遣が不可能となったため、代替案として、テレビ会議システムを用いた語学研修・異文化理解体験研修(州立モンタナ大学による大学レベルの英語学習や、大学生との交流を通して異文化を学ぶ研修)を実施。令和2年8月17日～8月20日の4日間、高校生40名が受講。</p>		
事業名	「熊本版」官民協働海外留学支援事業		
担当課	企画課	令和2年度予算額	9,806千円
事業の概要	<p>地元企業からの寄附金及び日本学生支援機構からの交付金等を財源に、地域に根差したグローバル人材を育成するため、熊本への貢献を希望する大学生等に対し、実践的な海外留学を支援し、熊本への貢献を促し、熊本の経済活性化を図る。</p>		
令和2年度実績	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度は学生募集を中止。 なお、令和2年度より前に派遣留学生として採用され、海外留学活動を継続していた学生(1名)については、引き続き支援を実施した。</p>		